

**製品名: EIF2C3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe83835**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.55mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	97 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EIF2C3
別名	EIF2C3; Argonaute3; Argonaute 3; AGO3; EIF-2C 3; HAgo3; EIF2C 3; Protein argonaute-3;;eIF2C3
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9H9G7
免疫原	ヒト eIF2C3 由来の合成ペプチド

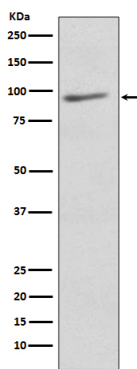
**背景**

RNA を介した遺伝子サイレンシング (RNAi) に必須。マイクロ RNA (miRNA) などの短い RNA に結合し、それらと相補的な mRNA の翻訳を抑制します。幹細胞において、DR2 レチノイン酸応答配列 (RARE) を含む RNA ポリメラーゼ III 転写 Alu リピート配列から生成される低分子 RNA 誘導体 (siRNA) の安定化、および EDC4 を含む mRNA デキャッピング複合体をリクルートすることにより、RNA ポリメラーゼ II 転写コーディング mRNA のサブセットの siRNA 依存性分解に関与すると示唆されています。

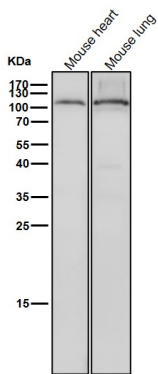
## 研究分野

-

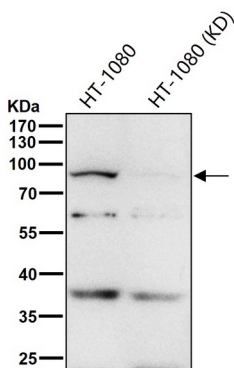
## 画像データ



ヒト脳溶解物中の EIF2C3 発現のウェスタンブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。